

《編集の趣旨》

本書は、『集中2週間完成』シリーズの1冊として、高校2年生を主な対象に、短期間でセンター試験や私立大学入試に出題される整序問題を実戦的に学習できるように編集した、受験対策用の問題集です。

最近のマークシート方式や選択式の入試問題では、整序問題が数多く見られるようになりました。整序問題は英作文問題の基本とも言えます。早めに整序問題に慣れることは、英作文上達の第一歩と言えるでしょう。

《本書の特長》

■本書は英文法の学習に取り組んでいる高校生を対象に、英文法の知識や英作文の知識を広く学んでいくことを目指したものです。

■問題の大半は、最新の入試問題から標準的な良問を厳選し、解答しやすいように一部改題して収録しました。

《本書の利用法》

1. 日本文のヒントのある問題Aでは、まず日本文をしっかりと読み、その本文の表現からどのような英語の語句や構文が使えるかを考えてみる。
2. 与えられた選択肢を並べ替えて実際に英文を組み立てる。
3. それを一読して、語法・内容ともに正しい英文であることを確認する。
4. 解答書を見ながら、自分の解答を採点する。ひとつひとつの問題を単なる整序問題として捉えるのではなく、熟語の使い方、動詞句の表現など多面的な見方で知識を整理する。さらに応用力をつけるために、辞書や参考書を活用する。

以上のように問題に取り組み、きつとさらに応用力が身につく、上級編へとつながるはず。そして、今自分が身につけている英文法の知識と、不足している知識などを整理・確認し、総合的に英語力を高めて行くように努力して下さい。

本書を大いに活用し、皆さんが志望される大学へ合格されることを心よりお祈りしています。

2010年4月

編者



CONTENTS

第1日 名詞(無生物主語)..... 4	第8日 分詞..... 22
第2日 動詞表現(1)..... 6	第9日 動名詞..... 24
第3日 動詞表現(2)..... 8	第10日 関係詞..... 26
第4日 句..... 10	第11日 比較..... 28
第5日 構文(1)..... 12	第12日 譲歩・否定..... 30
第6日 構文(2)..... 14	第13日 仮定法..... 32
第7日 不定詞..... 16	第14日 受動態・助動詞..... 34
《FURTHER EXERCISES A》..... 18	《FURTHER EXERCISES B》..... 36

Grade Sheet

	学習日	グレード		学習日	グレード
第1日	/		第8日	/	
第2日	/		第9日	/	
第3日	/		第10日	/	
第4日	/		第11日	/	
第5日	/		第12日	/	
第6日	/		第13日	/	
第7日	/		第14日	/	
FURTHER EXERCISES A	/		FURTHER EXERCISES B	/	

《本書で使っている記号》

♣: 注意を要する問題, 難易度の高い問題



第1日 名詞(無生物主語)

40分 /100点

◆文を構成するのは主語と動詞です。整序問題を解く際には日本語をまずよく読み、主語はどれか、どういう動詞が与えられているか、を見極めることが重要です。英文では、人や動物以外のもの(=無生物)が主語になることがあります。

A 日本語の意味になるように、与えられた語(句)を並べ替えて空所を補ったとき、AとBに入れるのに最も適切なものをそれぞれ選択肢から選んで答えなさい。〈6点×12〉

1. この道を行くと駅に出ます。

This [] [] A [] B [] the station.

- ① to ② road ③ will ④ take ⑤ you (実践女子短大)

2. この川を見ると懐かしい昔を思い出します。

This [] [] A [] B [] good old days.

- ① me ② of ③ reminds ④ the ⑤ river (関東学院大)

3. なぜあなたは昨日あんなに怒ったのですか。

[] [] A [] B [] yesterday?

- ① so ② you ③ made ④ what ⑤ angry (和洋女子大)

4. 何年も練習したので、今日の彼女があります。

Many years of practice have [] [] A [] B [] today.

- ① what ② is ③ her ④ she ⑤ made (東京理科大)

5. 新聞によると、昨夜、沖縄で大雨が降ったそうです。

[] [] A [] B [] a heavy rainfall in Okinawa last night.

- ① says ② there ③ the newspaper ④ that ⑤ was (東洋大)

6. その女性が無事に到着したとわかって家族は喜んだ。

The [] [] A [] B [] delighted her family.

- ① arrival ② knowledge ③ her ④ of ⑤ safe (立正大)

7. 絶え間ない努力をしたので、そのチームは優勝することができた。

Constant [] [] A [] B [] the championship.

- ① win ② enabled ③ effort ④ the team ⑤ to (九州産業大)

8. 携帯電話によってどこでも好きな場所で会話ができるようになった。

The mobile phone has made it [] [] A [] B [] on a conversation wherever they wish.

- ① carry ② possible ③ to ④ people ⑤ for (九州産業大)

9. 最近アメリカ合衆国に行つて、あの国の人に対する考え方が変わった。

My [] [] A [] B [] about the people.

- ① my idea ② to the United States ③ changed ④ has ⑤ recent visit (青山学院大)

10. 第一印象で物事を判断すると面倒なことになる。

Judging things [] [] A [] B [] [] [].

- ① by ② first impressions ③ get ④ into ⑤ trouble ⑥ you ⑦ will (武蔵川女子大)

11. 援助を求めることは、彼の誇りが許さなかった。

His [] [] A [] B [] [] help.

- ① ask ② to ③ for ④ allow ⑤ didn't ⑥ pride ⑦ him (和光大)

12. インターネットのおかげで私たちは最新のニュースを得ることができる。

The Internet [] [] A [] B [] [] [].

- ① informed ② keeps ③ latest ④ news ⑤ of ⑥ the ⑦ us (京都女子大)

B 日本語の意味になるように、各文の[]内の語句を正しく並べ替えなさい。〈7点×4〉

1. 雨が突然降ってきたので、少年たちは仕方なく野球をやめました。

The [stop / the boys / rain / playing / forced / to / sudden] baseball. (日本大)

2. なぜ時間通りに来られなかったのですか?(1語不要)

[you / coming / kept / what / from / not] here on time? (千葉工業大)

3. 列車が走るのをもう二度と見られないと思うと悲しい気持ちになります。

[again / makes / of not / run / the thought / the trains / seeing] me feel sad. (桜美林大)

4. うっかり口を滑らせると、思わぬ結果を招くことが多い。(1語不足)

[a / of / often / results / slip / to / tongue / unexpected / us / will]. (明治大)